

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 21 日

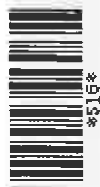
横浜地方裁判所相模原支部執行係

裁判所書記官 林 光太郎

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 11 月 4 日から 令和 8 年 11 月 11 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 11 月 18 日 午前 10 時 00 分 場 所 横浜地方裁判所相模原支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 12 月 9 日 午前 9 時 50 分 場 所 横浜地方裁判所相模原支部執行係
特別売却 実施期間	令和 8 年 11 月 25 日 午前 10 時 00 分から 令和 8 年 11 月 25 日 午後 0 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 10 月 21 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお、特別売却実施期間中の買受申出の受付は、午前 10 時 00 分から午後 0 時 00 分までの間に行います。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	22, 070, 000 17, 656, 000	一括	4, 414, 000	133, 320	34, 258
1	5, 540, 000				
2	16, 530, 000				



物 件 目 録

1 所 在 相模原市南区南台一丁目
地 番 4818番35
地 目 宅地
地 積 120.07平方メートル

2 所 在 相模原市南区南台一丁目4818番地35
家屋 番号 4818番35
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 59.20平方メートル
2階 60.03平方メートル

(現況)

構 造 木造スレートぶき3階建
床 面 積 1階 59.20平方メートル
2階 60.03平方メートル
3階約12.21平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8年 9月 1日

横浜地方裁判所相模原支部執行係

裁判所書記官 林 光太郎

1 不動産の表示

【物件番号1、2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1、2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 相模原市南区南台一丁目
 地 番 4818番35
 地 目 宅地
 地 積 120.07平方メートル

- 2 所 在 相模原市南区南台一丁目4818番地35
 家屋 番号 4818番35
 種 類 居宅
 構 造 木造スレートぶき2階建
 床 面 積 1階 59.20平方メートル
 2階 60.03平方メートル
 (現況)
 構 造 木造スレートぶき3階建
 床 面 積 1階 59.20平方メートル
 2階 60.03平方メートル
 3階約12.21平方メートル

令和8年(ケ)第18号
令和8年6月5日受理
令和8年7月13日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所相模原支部

執行官 君和田 久 史

物 件 目 録

- 1 所 在 相模原市南区南台一丁目
地 番 4818番35
地 目 宅地
地 積 120.07平方メートル
- 2 所 在 相模原市南区南台一丁目4818番地35
家屋 番号 4818番35
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 59.20平方メートル
2階 60.03平方メートル

不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり		
住 居 表 示	相模原市南区南台1丁目9番51号		
土 地	物件1		
現 況 地 目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ 雑種地(物件)		
形 状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☒ 本土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下 記 以 外 の 建 物 (目 的 外 建 物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
そ の 他 の 事 項			
建 物	物件2		
種 類 , 構 造 及 び 床 面 積 の 概 略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる(☒ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種 類 : ☒ 構 造 : 木造スレートぶき3階建 ☒ 床面積 : 3階 約12.21平方メートル		
物件目録にない 附 属 建 物	☒ ない { 種 類 : ☐ ある { 構 造 : { 床面積 :		
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上 記 以 外 の 敷 地 (目 的 外 土 地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
そ の 他 の 事 項			
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	☒ ない { 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 ☐ ある { 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	概略土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者)	1 本建物は、私が家族と居住しています。 2 本建物は、水回り等、特に不具合な所はありません。 3 建物の傾きは感じません。 4 犬を一匹飼っています。1階と2階を自由に行き来していますが、犬の影響による傷等はありません。 5 本建物の1階にデッキを作っています。 本建物の2階から上階に上がる階段があり、屋根裏収納があります。 本建物を新築してから2、3年後に、その屋根裏収納の周りを囲っていた壁を取り払って、広くして使用しています。 6 ソーラーパネルを本建物の屋根に設置しています。 本建物を新築してから1、2年後に設置しました。蓄電はできません。 ソーラーパネルについては、ローンの残債はありますが、所有権留保にはなっていません。 本建物は、オール電化ではありません。 7 隣地との境界のトラブルはありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 本土地・建物の状況等は、関係人の陳述、建物概略間取図及び添付写真のとおりである。
- (1) 本建物の2階には、上階に上がる階段があり、屋根裏収納（物置）がある。
屋根裏収納（物置）は、天井の高さ等から3階と認め、床面積に計上した。同部分は未登記である。
3階の床面積は、約12.21平方メートルである。
- (2) 本建物2階の洋室2は、ドアが二つ設置されている。
- 2 本土地・建物の占有関係等は、2枚目記載のとおりである。
- 3 評価人の調査によれば、本土地北西側に接する道は、市道である。

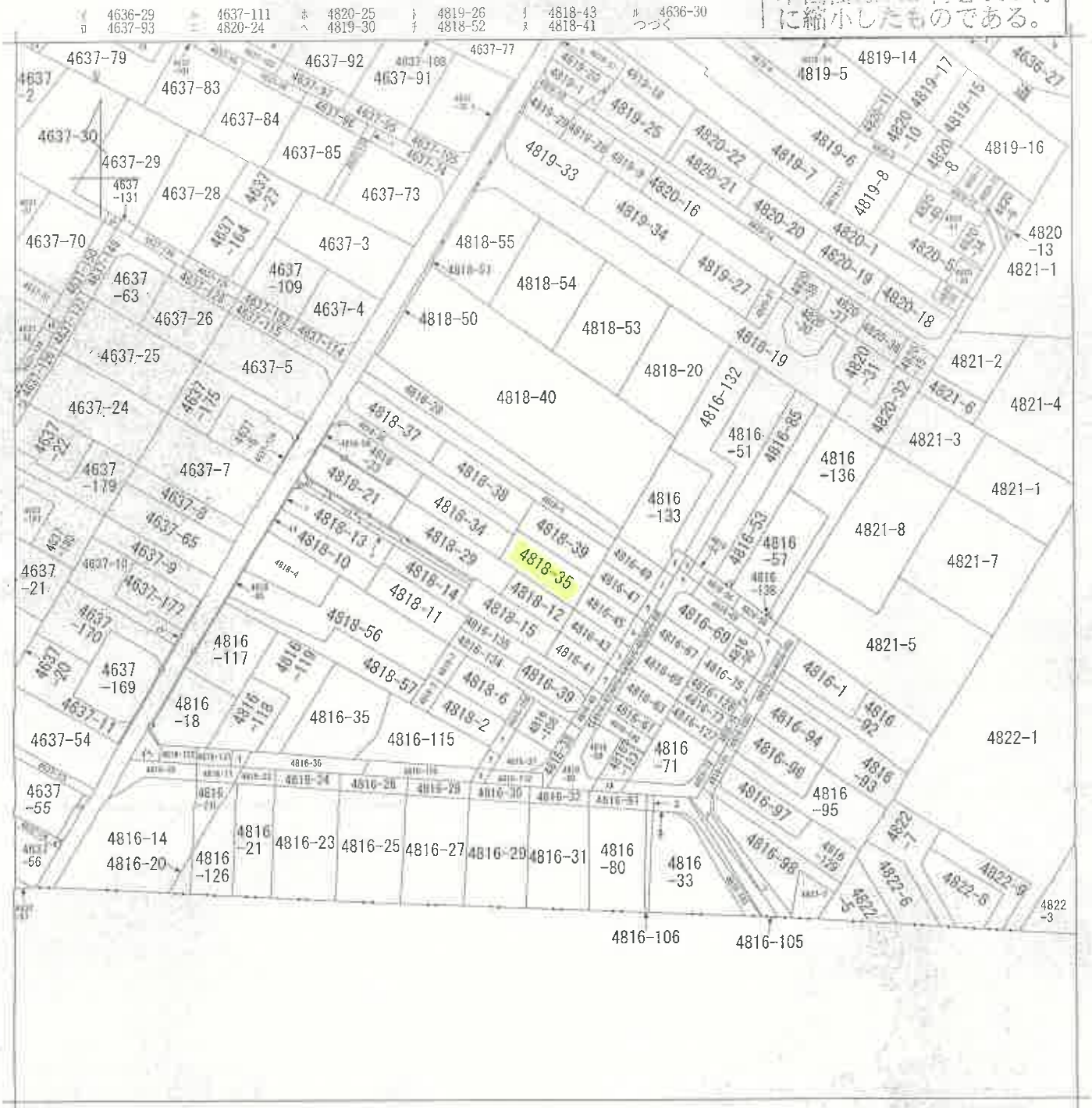
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和8年 6月 8日(月) 14:05-14:15	目的物件所在地	外観調査(写真撮影), 占有調査 債務者兼所有者と面談(現況調査協力依頼, 都合の良い日の連絡待ち)
令和8年 6月17日(水) 15:10-15:15	目的物件所在地	債務者兼所有者の妻と面談(現況調査協力依頼, 夫から連絡をするように話すとのこと, 連絡待ち) (連絡がなく, 再臨場した。)
令和8年 6月24日(水) 16:00- :	書面(郵送)	債務者兼所有者に現況調査期日通知書送付 (連絡がなく, 期日指定した。)
令和8年 7月 7日(火) 12:00-12:50	目的物件所在地	立入調査, 写真撮影, 占有調査 債務者兼所有者と面談・事情聴取 評価人同行
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
令和 年 月 日() : - :		
(特記事項) ☒ 令和8年7月7日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人を立ち合わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

本図面はA3判をA4判に縮小したものである。



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出し
南台1丁目

請求部	所在	相模原市南区南台一丁目				地番	4818番35		
出力縮	1/600	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図	
作成年月日	昭和45年7月			備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年2月18日
横浜地方法務局相模原支局
登記官

請求番号：32-1
(1/2)

(6 枚目)

ヲ 4637-172
ワ 4637-176
カ 4819-21
コ 4820-26
サ 4820-29
シ 4636-3
ス 4818-44
セ 4818-48
テ 4816-34
ナ 4816-42
フ 4816-44
ム 4816-46
リ 4816-48
ロ 4816-50
ハ 4816-52
ニ 4816-70
ホ 4816-76
ヘ 4816-83
ト 4816-91
チ 4816-102
リ 4816-104
コ 4816-107
エ 4816-110
テ 4816-111
ア 4816-113
サ 4816-120
キ 4818-16
ユ 4818-17
メ 4818-18
ミ 4818-22
シ 4818-24
ヒ 4818-25
モ 4818-30
セ 4818-32
ス 4818-47
ソ 4818-46
ン 4818-26
ノ 4818-23
ハ 4816-13
ニ 4816-19
ホ 4816-171
ヘ 4816-137
ト 4816-130
イ 4637-178
ロ 4816-124
ハ 4816-87
ニ 4816-175
ホ 4816-11
ト 4816-71
タ 4637-80
レ 4637-132
イ 4637-148
ウ 4637-173
ネ 4637-133
フ 4637-135
ラ 4637-125
ム 4637-168
リ 4637-167

本図面は A3 判を A4 判
に縮小したものである。

令和8年2月18日 横浜地方方法務局相模原支局
これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

(8 枚目)

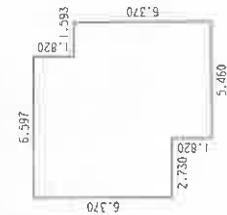
登記官

各 階 平 面 図 建 物 図 面

家屋番号 4818番35

建物の所在 相模原市南区南台一丁目4818番地35

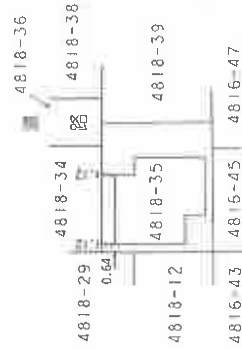
1 階



求 積 表

$1.593 \times 6.370 = 10.147410$
 $3.867 \times 8.190 = 31.670730$
 $2.730 \times 6.370 = 17.390100$

合 計 59.208240
床面積 59.20 ㎡



2 階



求 積 表

$0.910 \times 4.550 = 4.140500$
 $0.910 \times 1.820 = 1.656200$
 $5.005 \times 8.190 = 40.990950$
 $0.455 \times 3.640 = 1.656200$
 $3.185 \times 3.640 = 11.593460$

合 計 60.037250
床面積 60.03 ㎡

本図面はA3判をA4判に縮小したものである。

作成者

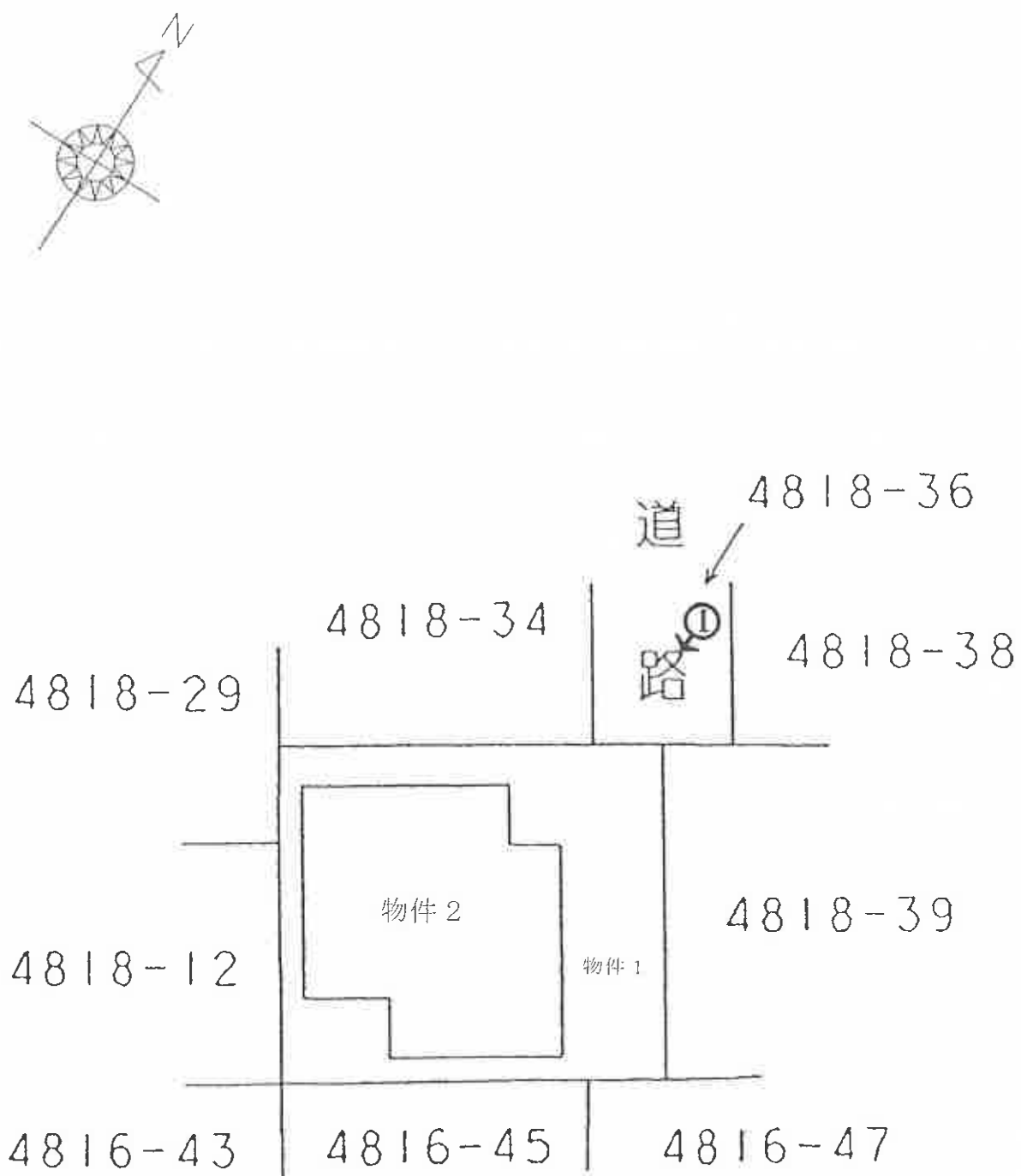
縮尺 1/250

申請人

縮尺

1/500

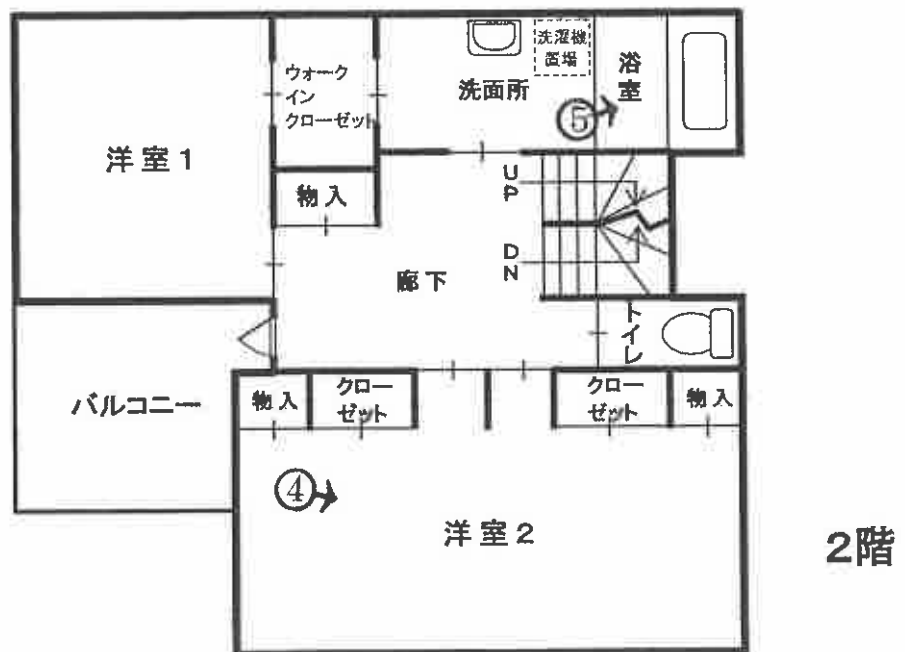
概略土地建物位置関係図



←○は写真撮影位置・方向

建物概略間取図(1／2)

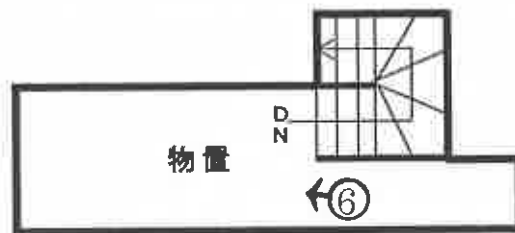
令和8年(ケ) 第 18 号



←○は写真撮影位置・方向

建物概略間取図(2／2)

令和8年(ケ)第18号



3階

←○は写真撮影位置・方向

① 建物の外観



② 建物内の状況—LDK(1階)



③ 建物内の状況－キッチン(1階)



④ 建物内の状況－洋室2(2階)



⑤ 建物内の状況－浴室(2階)



⑥ 建物内の状況－物置(3階)



令和 8 年 (ケ) 第 18 号
令和 8 年 7 月 7 日 現地調査
令和 8 年 7 月 22 日 評 価

横浜地方裁判所相模原支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

谷 口 洋 介

第 1 評価額

一括価格（合計）	
金 22,070,000 円	
内 訳 価 格	
物 件 1（土地）	金 5,540,000 円
物 件 2（建物）	金 16,530,000 円

- ① 一括価格は、物件 1～2 の各不動産について、一括売却（民事執行法第 61 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		(住居表示) 「相模原市南区南台一丁目9番51号」 構 造：木造スレートぶき3階建 床面積：1階 59.20平方メートル 2階 60.03平方メートル 3階 約12.21平方メートル
特 記 事 項		
なし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- 1 所 在 相模原市南区南台一丁目
地 番 4818 番 35
地 目 宅地
地 積 120.07 平方メートル
- 2 所 在 相模原市南区南台一丁目 4818 番地 35
家屋 番号 4818 番 35
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき 2 階建
床 面 積 1 階 59.20 平方メートル
2 階 60.03 平方メートル



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	小田急小田原線「小田急相模原」駅の北方約1.2km（道路距離）に位置する。	
付 近 の 状 況	中小規模一般住宅、アパート等が多い住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的な 規制）	都市計画区分	市街化区域
	用 途 地 域	第1種中高層住居専用地域
	建 蔽 率	60%
	容 積 率	200%
	防 火 規 制	準防火地域
面 地 条 件	規 模	120.07㎡（公簿面積）
	形 状	長方形
	間 口 ・ 奥 行	間口（北西側接道面の長さ）約2.1m、奥行約10.1m
	地 勢	概ね平坦
接面道路の状況	北西側幅員約4.2m舗装市道（建築基準法第42条1項1号）とほぼ等高に約2.1m接面する。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料建物図面写のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道	あり
	都 市 ガ ス	なし（プロパンガス使用）
	下 水 道	あり
特 記 事 項	なし	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日	平成28年3月4日 新築（登記記載）
	経 過 年 数	約11年（1年未満の端数切り上げ）
	経済的残存耐用年数	約11年
仕 様	構 造	木造2階建
	屋 根	スレートぶき
	外 壁	サイディング
	内 壁	ビニールクロス貼 ほか
	天 井	ビニールクロス貼 ほか
	床	フローリング、畳 ほか
	設 備	キッチン、トイレ×2、洗面所、浴室 ほか
床面積（現況）	1階：59.20㎡、2階：60.03㎡、3階：約12.21㎡ 延床面積：約131.44㎡	
現 況 用 途 等	現況用途	居宅
	間 取 り	3LDK＋ウォークインクローゼット＋物置 （附属資料建物概略間取図参照）
品 等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	令和8年7月7日：内部立入調査 建物所有者が居宅として使用している。	
特 記 事 項	・新築時における確認台帳（建築物）記載証明書の概要は以下のとおり。 確認済証番号：第15UDI2K建00645-2号 確認年月日：平成27年12月4日 検査済証番号：第15UDI2K建00645-2号 検査済証発行年月日：平成28年3月12日 ・2階からさらに階段を上がると、屋根裏の物置がある。床面から天井までの高さが約1.5～2mの範囲については床がフローリング仕上げとされており、新築時にはこの範囲が壁により区画され、物置として計画されていたものと推察される。	

特 記 事 項	本件所有者の申述によれば、新築後2～3年頃に当該範囲を囲っていた壁を撤去し、現在は新築当初の計画範囲を超えて広く使用しているとのことである。床面高さや内装の状況等を踏まえ、添付資料「建物概略間取図」に示す範囲を3階部分の物置として床面積に算入することが妥当と判断し、当該部分の現況床面積を約12.21㎡と査定した。 なお、本件建物は2階建として登記されており、当該物置部分の登記はなく、新築時の建築確認においても当該部分の面積は含まれていない。また、固定資産税の課税上も当該部分は把握されていない模様であり、これらの経緯については不明である。 ・本件建物には太陽光発電システムが設置されている。本件所有者によると、建物新築後に設置したもので、蓄電池の設置はない。ローンは残っており、また当該システムに所有権留保はないと思うとのことである。ただし契約書類の開示は得られず権利関係等の詳細は不明である。システム設置状況等をも考慮し、本件では当該設備を評価上考慮外とした。なお買受人が当該設備を使用するに際しては、当該設備が取り外される可能性等のリスクを観察減価において考慮した。 ・室内で犬を1匹飼っている。建物内には引っ掻き傷等は見られず、尿の臭い等も感じられなかった。
----------------	---

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	232,000	90 100	209,000	× 120.07	× 0.90	= 22,590,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規(比)準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示地：相模原南－11

$$\begin{array}{ccccccc}
 \text{地価公示価格} & & \text{時点修正} & & \text{標準化} & & \\
 & & & & \text{補 正} & & \\
 & & & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\
 251,000 \text{ 円/㎡} & \times & \frac{101.5}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{110} = 232,000 \text{ 円/㎡}
 \end{array}$$

◇時点修正：令和8年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし。

◇地域格差：地価公示地の所在地域は対象地域に比し街路条件、交通接近条件、環境条件等の総合格差で上記のとおり。

◇個別格差：間口（接道面の長さ）が狭いこと、行止まり道路の終端に位置すること等を考慮した総合格差で上記のとおり。

◇建付減価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	170,000	× 131.44	× 0.40	= 8,940,000

現価率

- ・ 経過年数 11 年、経済的残存耐用年数 11 年、観察減価率 20%
観察減価率は太陽光発電システムの継続使用のリスク等をも考慮して査定した。
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を以下のとおり査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} : & \frac{\text{経済的残存耐用年数 11 年}}{\text{経過年数 11 年} + \text{経済的残存耐用年数 11 年}} \times (1 - 0.20) \\ & = 0.40 \end{aligned}$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格 (円)
1	22,590,000	×	0.65	法定地上権 = 14,680,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格（円）	土地利用権等 価格の控除及び加算 （円）	占有 減価 修正	市場性 修正	競売市 場修正	その他 の控除	評 価 額 （円）
1	22,590,000	－ 14,680,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7		= 5,540,000
2	8,940,000	＋ 14,680,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7		= 16,530,000
一括価格（合計）							22,070,000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：必要なし。

競売市場修正：－30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

第6 参考価格資料

1. 地価公示価格：相模原南－11

所 在：相模原市南区南台4丁目4852番162

「相模原市南区南台4－7－12」

価 格：251,000 円／ m^2

位 置：小田急小田原線「小田急相模原」駅約700m

価 格 時 点：令和8年1月1日

地 積：133 m^2

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：北西側6m市道

用 途 指 定 等：第1種中高層住居専用地域（建蔽率60%、容積率200%）

準防火地域

地 域 の 概 要：中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和7年度）

物件1 11,379,033 円

物件2 7,626,382 円

第7 附属資料の表示

位置図

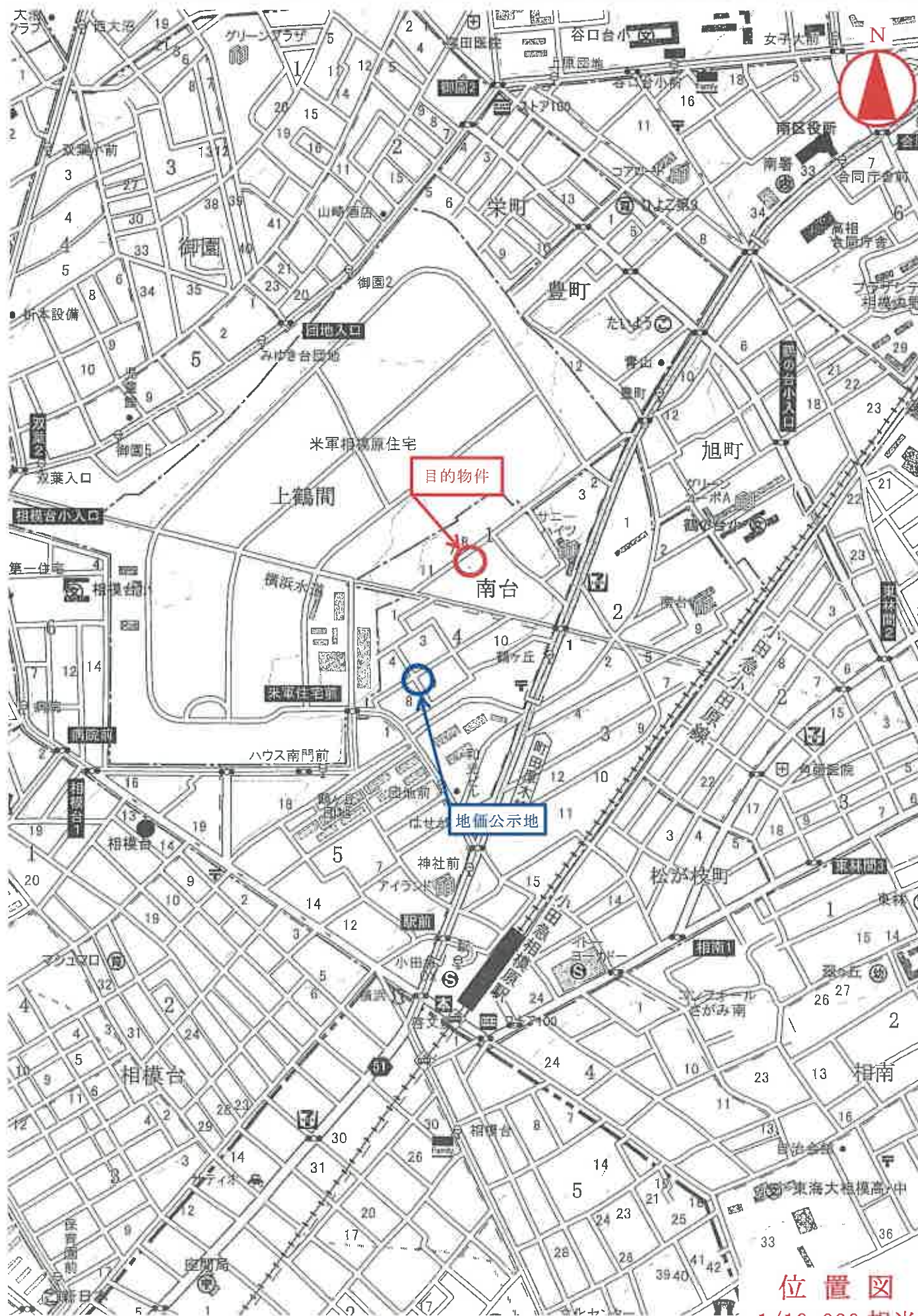
公図写（A3判からA4判へ縮小）

地積測量図写（A3判からA4判へ縮小）

建物図面・各階平面図写（A3判からA4判へ縮小）

建物概略間取図

以 上



位置図
1/10,000 相当

登記年月日：昭和57年6月30日

366803

前 4818-1 後・新同一・新
地 積 測 量 図 説

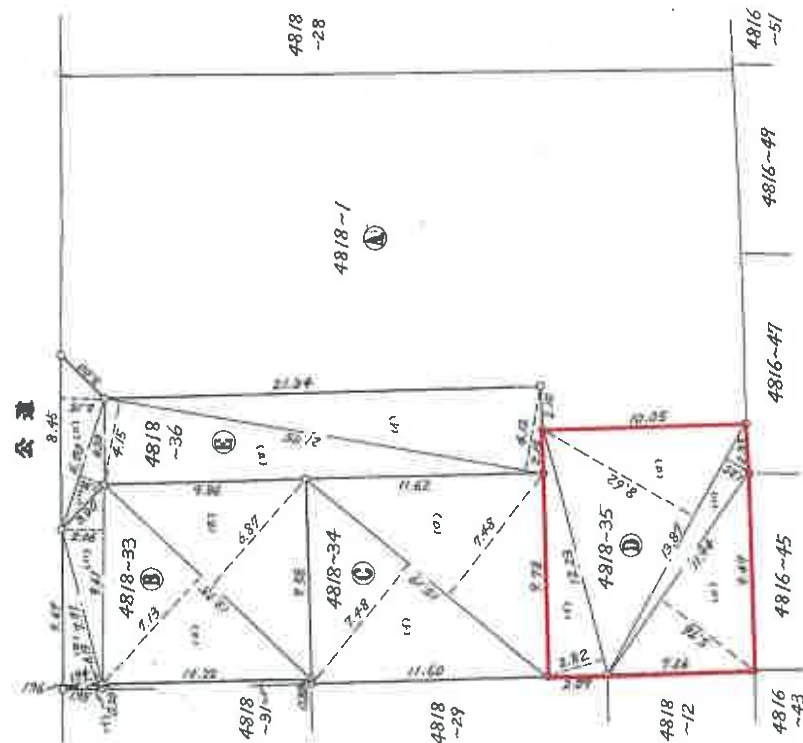
地 番	4818-33-34-35-36
土地の所在	相模原市南台1丁目

求 積 表

地 番	符号	延 床 面	高 さ	倍 面 積	面 積
㊦ 4818-33	(A)	1.96	0.19	0.3724	113.8132 m ²
	(B)	7.71	1.94	14.9574	
	(C)	9.61	2.06	19.7966	
	(D)	13.75	7.13	98.0375	
	(E)	13.75	6.87	94.4625	
計				227.6264	
㊧ 4818-34	(A)	15.19	7.48	113.6212	113.6212 m ²
	(B)	15.19	7.48	113.6212	
㊨ 4818-35	(A)	12.23	2.82	34.4886	120.0799 m ²
	(B)	13.87	8.62	119.5594	
	(C)	13.87	1.25	17.3375	
	(D)	11.94	5.76	68.7744	
	計			240.1599	
㊩ 4818-36	(A)	21.75	4.12	89.6100	103.3750 m ²
	(B)	21.75	4.15	90.2625	
	(C)	6.70	1.30	8.7100	
	(D)	8.45	2.15	18.1675	
計				206.7500	
㊪ 4818-1		576 m ² - 450.8893 m ²			125.1107 m ²

境界 —— ○ —— 民間石蔵

(日 尺 換 算)



57年6月30日登記 (日加納)

申請人	
縮尺	1/250

作製者

物件 1 土地

(本図面はA3判をA4判に縮小したもの)

各階平面図	家屋番号	4818番35	建物図面
-------	------	---------	------

房屋番号 4818番35

相模原市南区南台一丁目4818番地35

一、



求 復 表

1.593 × 6.370	= 10.147410
3.667 × 8.190	= 31.670730
2.730 × 6.370	= 17.390100
合 計	59.208240
床面積	59.20 ㎡

增 2



0.910 × 4.550	= 4.140500
0.910 × 1.820	= 1.656200
5.005 × 8.190	= 40.990950
0.455 × 3.640	= 1.656200
3.185 × 3.640	= 11.593400
合計	60.037250
床面積	60.03 ㎡



者成作

250

人
世
中

緒尺

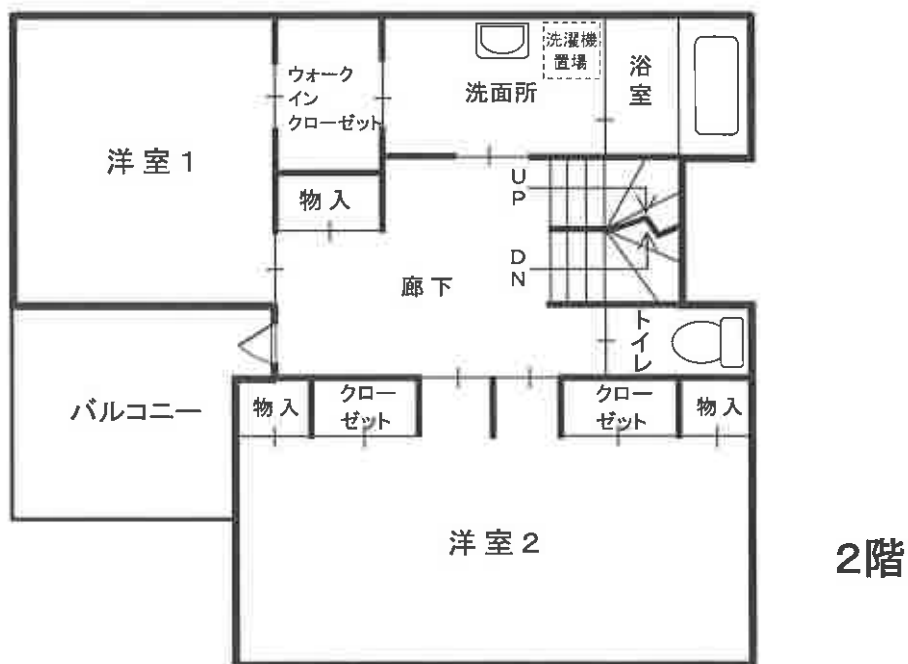
500

物件 2 建物

(本図面はA3判をA4判に縮小したもの)

建物概略間取図(1/2)

令和8年(ケ) 第 18 号



建物概略間取図(2/2)

令和8年(ケ) 第 18 号



3階